

能登の冬は、うまい。



のと寒ぶりの まわり

【宇出津港】

五感まるごと能登づくし事業

日時 2015年1月18日(日)
午前10時→午後3時

会場 宇出津商店街特設会場

ぶりしゃぶ

ぶりのカマ塩焼き

能登の冬の味覚を代表する寒ぶり。水揚げの多い能登・宇出津で存分にお楽しみください。

「宇出津港のと寒ぶり」は、商標登録の地域ブランドです。この「タグ」が目印

姉妹都市の
小林市(宮崎県)から
阿蘇牛のサイコロステーキも出陣!

富山で活動しているアカベラグループ
Missing (アカベラ) ミニコンサート
① 11:00~
② 13:00~

【午前10時→】
オープニングイベント
弥栄太鼓は江戸初期から続く宇出津の伝統芸能で、鬼面の若衆が迫力の響きを打ち鳴らします。
出演 弥栄太鼓

【午前10時→午後3時】
うまいもん横丁
ぶり大根、ぶりしゃぶ、ぶりの照り焼きなど、ぶり料理がいっぱい! 能登井、お寿司など、美味しいものが並びます。

【午前10時30分→】
寒ぶりの解体ショー
商標登録された「宇出津港のと寒ぶり」を解体し、お刺身にして振る舞います。
【石川県漁業協同組合能登支所 仲買人組合】

【午前10時→午後3時】
いいもの市
地元の逸品が大集合! 水産加工品、農産物など、盛りだくさんです。

防災を地域の文化に 650人が参加

第4回小木地区津波避難訓練

小 木地区自主防災会、小木中学校、小木小学校が主催した津波避難訓練は11月24日に行われ、地域住民ら650人あまりが参加しました。

今回は地震発生後9分以内に、海拔20以上の第一次避難場所に逃げることを目標にしました。避難場所の安全確認など、準備には小木中の生徒が参加しました。

小木小では消防団による放水体験



中 学生と北陸学院大の学生が一緒に考えた「防災体操」もこの日初めて披露されました。小木中1、3年生の歌声にあわせて、北陸学院大の学生と2年生の生徒と一緒に踊りました。防災体操は小さな子やお年寄りにも覚えてもらうために考えたものです。会場に集まった訓練参加者も一緒になって体を動かし、振り付けを覚えました。

や金沢大准教授で防災アドバイザーの青木賢人さんの講演などがあり、参加者は防災について考えました。



古木2本 原産地へ里帰り

のとキシマツツジの古木2本が11月27日、キシマツツジの原産地とされる鹿児島県霧島市へと発送されました。今年4月に霧島市で開催される「第2回全国キシマツツジサミットin霧島」で、キシマツツジのふ



積み込まれる樹齢100年ののとキシマツツジ

訪れました。柳田体育館横で高さ、幅が共に3尺ある樹齢100年の木と、高さ1.6尺、幅2尺の樹齢70年の古木、8年生の苗木20本を慎重にトラックに積み込み、鹿児島へ出発しました。

分科会開催をPR
8月に地域づくり全国研修会 NPO法人「のとキシマツツジの郷」は11月8日、第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会に参加し、次期開催地からのお知らせの中で、のとキシマツツジをテーマとする分科会への参加を呼びかけました。

来年度の研修交流会は8月29日から3日間、石川県で行われることが決まっています。同NPOはこれを全国発信のチャンスと捉え、「春蘭の里実行委員会」と共に町内での分科会開催に名乗りを上げました。



三重大会に参加したメンバー5人は揃いの真っ赤なジャケット姿で分科会をPRしました。